

メール

「一人ひとりを大切に、違いは宝物」元気で笑顔あふれる学校

にしおか

NO.3



豊中市立西丘小学校「学校だより」 令和元年（2019年）5月31日発行

「メールにしおか」のカラー版は、ホームページをご覧ください。http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/nisioka/

6月6日は西丘小学校53回目の誕生日です！

6月6日（木）は西丘小学校53回目の創立記念日です。学校は休業日となり、子どもたちはお休みです。（放課後子どもクラブ（ひまわり学級）は一日開設します）

西丘小学校は昭和42年（1967年）に豊中市で25番目の小学校として東丘小学校内に開校しました。開校当時の児童数は72名でしたが、ちょうど大阪万博の頃と重なり、竹藪だった千里地区はどんどん開発され、児童数も比例して増え続けました。昭和51年（1976年）には1125名を数えます。しかし、その後少子化の影響で平成11年（1999年）には167名（各学年1クラス）にまで減少しましたが、団地の建て替えや高層マンションの建設により急増に転じ、現在は668名になりました。2017年1月に新校舎に移ってから2年半。これからも子どもたちにとって自慢の大好きな西丘小学校でありたいと思います。

6・7月の教育相談（臨床心理士派遣）は

6月10日（月）・7月8日（月）14:00～16:30です。お子様のことで気になること、相談したいことがある場合は、遠慮なく学校までご連絡ください。



芸術鑑賞会（5/24）

劇団トマト座による「オズの魔法使い」の劇を見ました。本格的な舞台装置、動き、お話しの中に自然に引き込まれていきました。

5年生が田植えをしました！

教材園の端の水田で田植えをしました。17日男ボウの大石さんに手伝ってもらい、植える位置を確かめながら苗の根元を持ってそお〜と植えていました。今年の西丘米のできはどうでしょうか。



あいさつで
あいてより
いつも
さきに やさしいきもちを
つたえよう



にしおかしょうがっこうの子 ☺

にこにこ えがおが あふれる 子
しっかり まなび かんがえる 子
おもいやりが あり やさしい 子
からだと ころを きたえる 子

土曜参観・PTA総会に多数ご来校いただきありがとうございました。

5月18日（土）は、お忙しい中たくさんの皆さんに参観に来ていただき、ありがとうございました。どの学年も教室前の広いワークスペースが保護者の皆さんでいっぱいでした。今年度初めての参観ということで、子どもたちも職員も少し緊張している様子も見られましたが、どの子も一生懸命取り組んでいる様子を参観いただけたのではないのでしょうか。

4時間目は多目的教室でPTA総会が行われました。出席された皆さんで、今年度のPTA活動について確認されました。「One for all All for one みんなが主役PTA」を合言葉に今年も子どもたちの笑顔のため、よりよい西丘小のためにどうぞ宜しくお願いいたします。

指導ルームとは

豊中市青少年指導ルーム指導員のことです。各小学校区2名の指導員さんが各小学校区で学校・家庭・地域を結ぶボランティアとして2年任期で青少年の保護育成活動を行っています。西丘小学校区の指導員さんは 隠地千旭さん 三浦彩さん です。

主任児童委員とは

「民生委員」は厚生労働大臣から委嘱され、各地域において常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い社会福祉の増進に努める方々です。その中で特に児童（18歳まで）に関することを専門的に担当するのが「主任児童委員」です。西丘地区の主任児童委員さんは 福村智子さんです。

小学校英語の学習が本格的に始まります

小学校英語が2020年4月から全面実施されます。3・4年生で英語活動として年間35時間、5・6年生で英語科として年間70時間実施されます。小学校の学習で600～700語程度ふれると定められました。単に語彙が増えるというだけでなく、学習を通して「聞く・話す・読む・書く」の力を育てることになります。3・4年では高学年で行っている英語活動を踏襲して、「英語に親しむとともに自分の身の回りのことについて質問したり答えたりする」ということが目標になります。

大きく変わるのは、教科として位置づけられる5・6年です。中学年で学習してきた簡単な語句や基本的な表現を繰り返し学習しながら、「読む・書く」の活動も加えて学習を行っていきます。そして「より多くの表現を使って、会話が続けられるようになる」ということも目標になります。会話の中には、過去形や3人称“can”等の助動詞も扱いますが、中学校のように「文法事項」として指導したり、単語を確実に習得させたりということは求めません。会話が続けられるように、習った表現を身に付けるという事が指導の中心になります。

本年度本校では、朝の15分間全学年で取り組むENGLISH week等を設け、楽しく英語にふれ、慣れていく機会を増やしていく等、指導体制の充実を図っていきたいと考えています。

